

H-IIA F26

「はやぶさ2」打ち上げ取材  
2014年11月30日(土) 種子島宇宙センター  
記者・石村 葵子



スケジュール

飛行機に乗って鹿児島空港へ  
トビに乗って種子島上陸  
種子島宇宙センター 科学技術館  
「はやぶさ2」勉強会

2日目

コンロニ  
郵便局  
南種子町役場  
えびのえ  
4座の岩屋  
スーパ  
増田宇宙通信所  
長谷公園



▲ はやぶさ2!!

はやぶさ2

ついに打ち上げ!!

2010年に地球に帰還した「はやぶさ1」に続き、後継機である「はやぶさ2」の打ち上げが2014年11月30日に決まったのです。プロジェクトマネージャーは、「はやぶさ1」でイオンエンジンの開発にたずさわった航空宇宙工学者の「岡中均」教授です。私は前回の「はやぶさ1」プロジェクトで、教授の「はやぶさ2」イオンエンジンに対する熱い思い、なによりその研究に衝撃を受け、以来ずっと尊敬しています。あこがれの人々がプロジェクトマネージャーをつとめる「はやぶさ2」の打ち上げを一回見れるというだけでとてもワクワクした気持ちでいよいよの瞬間を待っていました。

はやぶさ2

打ち上げ延期

「はやぶさ2」打ち上げ延期。このニュースを私が聞いたのは学校から帰っている途中でした。ツアーも中止。ひどく落胆しました。原因は上空が「氷結層」がある雲に覆われると見込まれたため、ということでした。「氷結層」とは、上空の雲の中の水滴が直径1mm以上の氷の粒となりそれぞれがぶつかりあうと帯電し、雷が発生しやすくなるもので、もちろんそんなものを人の手で動かせることはいまないし天気も変えることはできません。しかたのないことでした。

打ち上げ2日に決定

打ち上げが2日に決まったことで、ツアーも復活し、こんどこそ打ち上げが見れると思うとすごくうれしかったです。期待の気持ちを持ちながら、私は種子島の地に向かいました。

## はやぶさ2 打ち上げ再延期

種子島についてかなりうかれていた私達に「はやぶさ2打ち上げ再延期」という話は流れてきました。

さっ、さまでうるさかったバスの車内は水を打ったように静かになり、緊張感を持った雰囲気につつまれました。

原因は強風。新たな打ち上げ日は1/2で私たちが種子島の地を離れる1日後というなんとも無念な結果になりました。

## ツアーを終えて

はやぶさ2の二度の延期を受け、打ち上げは見れずに終わりましたが、思ったほど悲しくはありませんでした。

理由は、種子島に行ってきた物はそれ以上に大きいものだったからと私は考え

ます。向二のバスの運転手さんにはさとうまひをいただき、今回のツアー

の付き添いの方々は予定していなかったいろいろな場所に私達を連れて行って下さりました。はやぶさ2のバックヤ

はやぶさ1のパラシュートの生地など、いろいろな限定品もいただくことができたし、はやぶさ2や宇宙に関する夢の語りなど、沢山のありがたいか話も聞くことができました。そして、私は今回の件から1つの目標を持つことができました。

航空宇宙工学者になって國中教授と共にこんな天候でも打ち上げられるロボットを作る。すごくたまな夢ですが、実現させたいです。

私達の充実した3日間は沢山の皆さんの支えの上で成り立ったものでした。

すごく感謝しています。  
本当にありがとうございました。  
このツアーに参加できて良かったです。